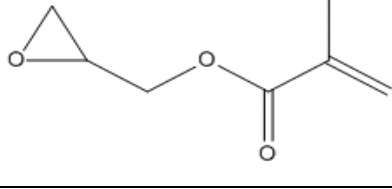


指针对象物質の基本情報

メタクリル酸=2, 3-エポキシプロピル

構造式		
別名	メタクリル酸グリシジル	
CAS No.	106-91-2	
物理学的性質	分子量	142.15
	比重	1.07 (25°C)
	沸点	189°C
	蒸気圧	0.622 mmHg (25°C)
	常温での性状	無色澄明の液体
製造、輸入量	9,000~10,000t (平成 25 年度) (経済産業省)	
用途	熱硬化性塗料、繊維処理剤、接着剤、帯電防止剤、塩ビ安定剤、ゴム、樹脂などの改質剤、イオン交換樹脂、印刷インキのバインダー等。	
労働安全衛生法による規制の現状	なし	
がん原性評価	ACGIH：未設定 IARC：未評価	
変異原性の有無	<p>メタクリル酸=2,3-エポキシプロピルの変異原性に関しては、<i>in vitro</i>試験系で微生物を用いた変異原性試験 (Ames試験)、哺乳類培養細胞を用いた試験 (遺伝子突然変異試験、姉妹染色分体交換試験、染色体異常試験) 及び <i>in vivo</i> 試験系でマウスを用いた小核試験の報告がある。</p> <p>これらの報告の結果は全て陽性であったため、メタクリル酸=2,3-エポキシプロピルは <i>in vitro</i> 及び <i>in vivo</i> の両方の条件下で変異原性を示す遺伝毒性物質であると考えられた。</p>	
その他の主要な有害性	皮膚腐食性/刺激性、眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性、皮膚感作性、特定標的臓器毒性 (単回暴露) (呼吸器)、特定標的臓器毒性 (反復暴露) (神経系、心血管系、肝臓、腎臓、呼吸器) (以上、GHS区分1のもの)	
ばく露限界	管理濃度：設定なし ACGIH：未設定、日本産業衛生学会：未設定	
資料出所	<p>U. S. National Library of Medicine, Specialized Information Services 2007. Glycidyl methacrylate. Chemical/Physical Properties. Hazardous Substances Data Bank (HSDB)</p> <p>Syracuse Research Corporation. 2010. PhysProp Database. North Syracuse, NY:SRC</p> <p>「16615 の化学商品」化学工業日報社 (2015)</p> <p>一般化学物質の製造・輸入数量 (経済産業省)</p>	